

日々の活動は、 「思いやり」があつてこそ

地域を盛り上げ、その活動を支えたキセキ

解散時には、メンバーの高齢化や忙しさから長く活動することができていなかったといえます。

このように交流の場の減少が起こることで、行事や清掃活動を通してできていた地域住民同士の繋がりが弱くなるなど、青年クラブの現状を通して社会が抱える地域コミュニティの担い手の減少などの問題を垣間見ることが出来ます。

しかし、活動をしていたときは多くの方々と交流がありました。



【PHOTO】
盆踊り用の花飾りを作成

イベントでは、青年クラブだけではなく住民とも交流しながら地域を盛り上げていました。盆踊りの開催には青年クラブのメンバーが村内の世帯を一軒一軒まわりながら招待状を配布していました。老若男女問わず、多くの参加者で会場が賑わっていたそうです。

「若い世代の人たちの幅広い活動が村の未来を明るくする。」

彼らの活動は村や住民に



【PHOTO】
メンバー全員で撮った集合写真

活気をもたらすものであったと言えるでしょう。

また、地域住民の協力があつたからこそ、このように広く活動ができていました。交流とは、青年クラブのような地域コミュニティの担い手と地域住民が手を取り合つてからこそできる思いやりだと気づくことができました。

解散しても自分たち
にできること

青年クラブは今まで、コミュニティセンターやまなみで練習をしてきました。その機能が新庁舎へ移されることに、この先、住民の交流の場となる新庁舎への期待を寄せて、活動資金であつた134万円余りを新庁舎ガバメントクラウドファンディングにて寄附していただきました。

★村では、新庁舎建設への寄附を随時受け付けております。インターネットや役場企画財政課の窓口にて受付をしておりますので、ぜひ皆さまのご協力をお願いします。

check



新庁舎への寄附を募集します！

現在進めている新庁舎建設に向けてクラウドファンディングを実施しています。皆さまの温かいご支援・ご寄附を、心よりお願い申し上げます。

【インターネット】

1. QRコードを読み取る
2. 「新庁舎」を選択
3. 支払方法を選択

URL : <https://www.furusato-tax.jp/gcf/4176>



【現金】

役場窓口に来庁し、企画財政課にて寄附

募集期間 随時募集

問合せ 企画財政課

☎ 82-1254



東秩父村新庁舎 完成イメージ（外観）
株式会社遠藤克彦建築研究所 提供